

常任委員会

一般会計予算の増額補正 総務

議案第5号
平成29年度一般会計補
正予算(第3号)

(提案理由) 歳入歳出予算、

継続費及び地方債の補正で
あり、既定の歳入歳出予算
の総額にそれぞれ9億7千
479千円を追加し、歳入
歳出予算の総額をそれぞれ
483億1千550万9千円にしよ
うとするもの。

■委員 都市高速鉄道東京
8号線整備検討調査業務委
託の委託先についての考え
方と過去の調査結果との関
連は。

□当局 委託先は、交通分
野において豊富な経験や知
識を有し、国からの評価も
高い専門機関で、地下鉄8
号線誘致に熟知しているこ
とを条件に考えている。ま
た、今回の調査は、平成25
年度及び26年度に実施した
調査に上積みする形で行う
ものである。

■委員 県の保育士処遇改
善事業による近隣市におけ
る賃金の上乗せ状況と算定
基準は。

□当局 既の上乗せを実施
している市川市では月額平
均5万4千円に県単事業の

1万円を上乗せしている。
また、船橋市は月額3万1
千980円に1万円、我孫子市
は勤務年数によって幅があ
るが月額1万5千900円から
2万5千円にそれぞれ1万
円、柏市は月額3万3千円
に1万円を上乗せする見込
みである。これまで上乗せ
のなかった習志野市、鎌ヶ
谷市はこの制度を使つてそ
れぞれ2万円、3万円の上
乗せを行うと聞いている。

補助対象が、私立保育所に
一日6時間以上、月20日以
上勤務する保育士で正規・
臨時の雇用形態を問わない
とされているため、本年4
月1日現在の保育士170人分
について計上した。

■委員 新たに設置する防
犯カメラの台数、設置場所
及び設置費用は。

□当局 防犯組合各支部と
協議している段階であるが、
木間ヶ瀬地区に1台、北部、
西部、七光台、上花輪、清
水及び東部の各支部にそれ
ぞれ2台、福田支部と南部
第2支部に各1台の計15台
の設置を予定しており、費
用は858万3千円である。

■委員 発達障がいの疑い

のある児童に関する保育士
加配の判断基準と想定して
いる子供の人数は。

□当局 発達障がいの疑い
のある児童は、障害者手帳
を持つていないため、クラ
ス運営が難しくなったとき
に市が認定し、保育士加配
による費用を補助するもの
であり、人数の想定はして
いない。

■委員 財政調整基金積立
金が決算剰余金の2分の1
を上回る理由と他の基金に
充てる考えは。また、残高
見込みは。

□当局 地方財政法に基づ
くルール分である約5億5
千4百万円に、補正予算に
おける収支約1億2千7百
万円のうち1億1千5百万
円を、今後の財政需要に備
え自由な財源として使える
財政調整基金に積み立てる
ものであり、補正後の残高
見込みは約39億9千万円と
なる。今後、人勧も予想さ
れるため難しい局面もある
が、標準財政規模の15%の
45億円を目標に積み増して
いきたい。

◆賛成多数で可決

議案第6号
平成29年度国民健康保
険特別会計補正予算
(第1号)

(提案理由) 歳入歳出予算

の補正であり、既定の歳入
歳出予算の総額にそれぞれ
9千256万2千円を追加し、
歳入歳出予算の総額をそれ
ぞれ235億4千756万2千円に
しようとするもの。

■委員 介護納付金の減額
は、40歳から64歳までの介
護保険料の対象者が見込み
より減ったということか。

□当局 平成27年度分の精
算に伴うものと昨年10月か
ら社会保険の適用が拡大さ
れたことに伴う対象者の減
によるものである。

◆全会一致で可決

議案第10号
平成29年度後期高齢者
医療特別会計補正予算
(第1号)

(提案理由) 歳入歳出予算

の補正であり、既定の歳入
歳出予算の総額にそれぞれ
173万9千円を追加し、歳入
歳出予算の総額をそれぞれ
15億5千73万9千円にしよ
うとするもの。

◆全会一致で可決

環境経済

国民健康保険特別会計の増額補正ほか

常任委員会/会議録のご案内

文教福祉

特定教育・保育施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正ほか

議案第1号

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

（提案理由）

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等の一部改正に伴い、特定教育・保育施設による受給資格等の確認に関する規定を整備しようとするもの。

■委員 条例改正のメリットは。

□当局 申請事務に変更はないが、支給認定期間満了まで認定証を保管する必要があることから、個人情報保護の観点において保護者の負担軽減が図られると考えている。

◆全会 一致で可決

議案第2号

市立清水保育所備品基金の設置、管理及び処分に關する条例の廃止

（提案理由）

少額の果実運用型基金を廃止するため制定しようとするもの。

■委員 ほかに同様の基金はあるのか。

□当局 監査委員からの指摘もあり、少額な基金で利

子運用を行っている基金については低金利時代では実質的に運用が図れないため整理するものである。対象の基金は3件で、6月議会

において1件は廃止し、もう1件は額を見直した。本件については、寄附をもとに設置した経緯があるため、遺族の意向を確認した上で廃止するものである。

◆全会 一致で可決

議案第9号

平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

（提案理由）

歳入歳出予算の補正であり、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億7千353万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億4千553万7千円にしようとするもの。

■委員 一般介護予防事業の施設改修工事と備品の内容は。

□当局 保健センター4階に開設する（仮称）介護予防大学で使用する会議室の改修工事と長机や椅子などを購入しようとするものである。

◆全会 一致で可決

下水道事業特別会計の補正ほか

建設

議案第7号

平成29年度下水道事業特別会計補正予算（第1号）

（提案理由）

歳入歳出予算の補正であり、繰入金金の増額及び繰越金の減額をしようとするもの。

■委員 当初予算で見込んだ補助事業は予定どおり執行できているか。

□当局 補助要望に対して8割程度の内示となったため、その範囲で事業を執行し、今後、減額補正する。

◆全会 一致で可決

議案第11号

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

（提案理由）

野田都市計画の決定及び変更に伴い、野田市駅西地区及び山崎地区について、建築物の用途の制限に関する規定等を整備しようとするもの。

■委員 山崎地区の現状に即した変更と思われるが、都市計画上の位置付けも変更すべきではないか。

□当局 条例改正にあわせ用途地域は変更済みである。

◆全会 一致で可決

会議録をご覧ください

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は紙面の都合により要約しておりますので、詳しい内容は会議録をご覧ください。会議録は次の場所でご覧いただくことができ、11月下旬に配置する予定です。

- ◇市内各図書館
- ◇市内各公民館
- ◇谷古会館、七光台会館、島会館、関宿会館
- ◇議会資料室（委員会会議録も含む）
- ◇情報公開コーナー（市役所総務課内）

会議録及び委員会の会議録は、市議会ホームページでもご覧いただけますのでご利用ください。